

患者図書室“いきいきの森”だより

10 月度利用ランキング

順位	タイトル	著者
1	抗ガン剤治療のすべてがわかる本 [412]	秋田 弘俊
2	専門医が治す！糖尿病 [8087]	東京女子医科大学糖尿病センター
3	つよいちからがでる たべもの [10006]	吉田 隆子

図書の紹介

下肢静脈瘤について



妊娠・立位・筋肉労働が誘因となって生じる静脈の弁機能不全により、下肢の皮下静脈が拡張・蛇行し、静脈環流が障害された状態を**下肢静脈瘤**といいます。

下肢静脈瘤のしくみ、外科的治療をイラスト・画像で分かりやすく説明しています。

下肢静脈瘤の原因は？

静脈弁不全による逆流

下肢静脈の血液は下腿筋の筋収縮によるポンプ作用と弁の働きによって、一方方向への流れに規制されています。

弁が正常に動かないと、血液は逆流し、下肢にうっ滞して静脈がふくれて静脈瘤ができます。

下肢静脈瘤の主な危険因子

- > 性別: 女性に多い。男性:女性=1:3
- > 年齢: 加齢とともに患者数は増加し、症状も増悪する
- > 妊娠: 妊娠・出産を契機に発症することが多い
- > 職業: 長時間立ち仕事をする職業に多い
- > 遺伝: 家族歴のある人が多い

西予地区コホート研究(2005)
40歳以上の男女9,123名における静脈瘤の出現頻度を調査したところ、全体で8.6%、男性3.8%、女性11.3%に認められた。